



(財) 財務会計基準機構会員

## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 15 日

上場会社名 株式会社 昭文社 上場取引所 東証一部  
 コード番号 9475 URL <http://www.mapple.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 茂夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大野 真哉 TEL (03) 3556 - 8159

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

## (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	12,184	△1.3	△1,151	—	△1,128	—	△822	—
19年3月期第3四半期	12,338	△1.3	395	△65.3	378	△65.8	165	△71.1
19年3月期	18,031	—	1,062	—	1,053	—	332	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△49	37	—	—
19年3月期第3四半期	9	93	9	92
19年3月期	19	95	19	95

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	40,374	34,721	85.6	2,074 67
19年3月期第3四半期	41,057	35,700	86.2	2,125 47
19年3月期	42,859	36,135	83.7	2,152 41

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△398	△2,289	△85	5,871
19年3月期第3四半期	278	△1,814	△282	9,249
19年3月期	472	△2,354	△539	8,645

## 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

第 3 四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成 19 年 11 月 15 日に公表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

【参考】平成 19 年 11 月 15 日発表連結業績予想

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,640	3.4	△260	—	△250	—	△210	—	△12	61

3. その他

- |                                         |   |   |
|-----------------------------------------|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : | 有 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項につきましては、添付資料の4ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、サブプライムローン問題に起因する米国経済の減速懸念や為替動向、原油価格の高騰、株式市場の低迷などの影響により、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは当社グループにおける事業のコア・コンピタンスであるSiMAPによる地図データベース・ガイドデータベースの更なる強化、充実に向け、そしてどこにもない「最強のデータベース」の確立を目指し積極的に取り組むとともに、電子事業のさらなる発展を目指し、従来の事業に加えモバイル（携帯情報端末）を中心とする「ローカル広告事業」や「カーナビゲーション事業」にも多くの資源を投入してまいりました。

当社グループにおける当第3四半期の業績全般は以下の通りとなっております。

全社合計の売上高は、現在最も注力している電子事業での売上高が大幅に増加した一方で、出版事業での売上が低迷したことにより121億84百万円となり、前年同期実績を若干ながら下回る結果となりました（前年同期比1億54百万円、1.3%の減少）。利益面におきましては、電子事業拡大のための積極投資によるデータベースのメンテナンス費用及び償却費用の増加や「カーナビゲーション事業」、「ローカル広告事業」、「宿泊予約事業」といった新規事業への先行投資が大きく影響するとともに、出版事業における返品率の増加により売上原価が大幅に増加する結果となりました。また新規事業におけるプロモーション費用の増加により販売費用も増加し、経常損失は11億28百万円となりました（前年同期は経常利益3億78百万円）。特別損益として、固定資産売却益35百万円、投資有価証券評価損70百万円を計上したことにより、当第3四半期純損失は8億22百万円となりました（前年同期は第3四半期純利益1億65百万円）。

また、セグメント別の状況につきましては、次のようになっております。

出版事業におきましては、書店店頭における各種フェアの積極展開をいたしました。一方で前連結会計年度末に出版した、国内ガイド「たびまる」シリーズの一斉改訂による旧版商品の返品や積極的に出版した新ジャンル商品や新企画商品の返品等が集中したため売上高は前年同期に対して7億85百万円減少（△7.5%）の97億33百万円と大きく下回る結果となりました。営業費用におきましても、返品率の上昇による影響や宿予約事業のための月刊誌「たびえる」の新装刊に伴う販売促進費用の増加、またデータベースの償却負担の増加等により、前年同期に対して5億58百万円増加（+6.0%）の99億43百万円となり、営業損失は2億10百万円となりました（前年同期は営業利益11億32百万円）。

電子事業におきましては、前連結会計年度に引き続き、好調な企業業績に伴うASPサービスの導入先が増加するとともに、新規に構築した地番データ、家形データを含むデジタルデータ（地図・ガイド）の提供先も増加しております。またシステム開発を含む受注も増え高額な受注案件も獲得することができております。このような結果、売上高は順調に推移し25億3百万円となり、前年同期に比べ4億73百万円増加（+23.3%）いたしました。一方営業費用においては、電子事業拡大のための積極投資やメンテナンス体制の強化による償却負担やメンテナンス費用の増加、更新データの提供サイクルの短期化や新サービス提供に伴う原価高、また昨年7月及び9月に設立した子会社2社において新規事業を展開する上での研究開発費等の費用が先行したこと等の影響により、前年同期に比べ6億92百万円増加の27億96百万円となり、営業損失は前年同期に比べ2億18百万円拡大し、2億92百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期における財政状態につきましては、次の通りとなっております。

（資産、負債、純資産等の状況に関する分析）

当第3四半期末における資産合計は403億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億84百万円（5.8%）減少いたしました。この主な要因は、データベースが2億75百万円、流動資産その他が10億65百万円増加した一方で、現金及び預金が27億76百万円、受取手形及び売掛金が16億67百万円減少したことあります。これは、電子事業拡大のためのデータベースの強化充実を積極的に行ったこと及び前連結会計年度末に大幅に増加した売掛金の回収が進んだことによる

ものであります。負債合計は 56 億 52 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 10 億 70 百万円 (15.9%) 減少いたしました。この主な要因は、短期借入金が 2 億 33 百万円、退職給付引当金が 1 億 48 百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が 4 億 85 百万円、未払法人税等が 2 億 57 百万円、返品調整引当金が 1 億 80 百万円減少したこととあります。これは、前連結会計年度末に多数出版した商品の原価を支払ったこと、及び税金の支払をしたことによるものであります。純資産合計は 347 億 21 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 14 億 13 百万円 (3.9%) 減少いたしました。この主な要因は、当四半期純損失が 8 億 22 百万円あったこと、及び配当金の支払が 3 億 33 百万円あったことにより利益剰余金が減少したこととあります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 3 四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、減価償却費・データベース償却費等が 11 億 7 百万円、売上債権の減少が 16 億 67 百万円あったものの、税金等調整前四半期純損失が 11 億 38 百万円となったことに加え、仕入債務の減少が 4 億 85 百万円、無形固定資産の取得による支出が 16 億 43 百万円、長期性預金の預入による支出が 6 億円、及び法人税等の支払が 5 億 14 百万円、配当金の支払額が 3 億 31 百万円あったことにより、前連結会計年度末に比べ 27 億 73 百万円減少し、当四半期末には 58 億 71 百万円となりました。

当四半期末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローでは 3 億 98 百万円の資金を使用しております。なお、前年同期では 2 億 78 百万円の資金を獲得してまいりました。この主な要因は、売上債権の減少額が 12 億 92 百万円増加したものの、税金等調整前四半期純利益が 11 億 38 百万円の純損失となったこととあります。投資活動によるキャッシュ・フローでは 22 億 89 百万円の資金を使用しております。これは前年同期と比較して 4 億 74 百万円 (26.2%) 増加しております。この主な要因は、無形固定資産の取得による支出が 2 億 89 百万円増加したこと及び長期性預金の預入による支出が 6 億円増加したこととあります。財務活動によるキャッシュ・フローでは、85 百万円の資金を使用しております。これは前年同期と比較して 1 億 97 百万円 (69.8%) 減少しております。この主な要因は、短期借入金の純増額が 2 億 3 百万円増加したこととあります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期における業績は、前年同期に比べ厳しい状況となっておりますが、これは当初からの方針である、電子事業拡大のための積極投資、積極展開に基づくものであり、平成 19 年 11 月 15 日発表の当連結会計年度の業績予想に織り込まれている結果であります。当第 3 四半期における業績は、データ整備に関する費用が前倒しで計上されたため利益ベースでは想定よりも若干赤字幅が拡大しておりますが、第 4 四半期において回復されるものと判断し、当連結会計年度における業績予想につきましては、平成 19 年 11 月 15 日発表のまま、変更しないものといたします。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

減価償却費の計算において一部簡便な方法を採用しております。

- (3) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更

重要な減価償却資産の減価償却の方法において、有形固定資産の減価償却の方法については、法人税法改正に伴い平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	8,272		4,856		△3,415		7,633	
2. 受取手形及び売掛金	4,214		4,297		82		5,964	
3. 有価証券	1,011		1,015		3		1,011	
4. たな卸資産	3,146		3,441		295		3,339	
5. 繰延税金資産	479		799		320		594	
6. その他	572		1,386		814		321	
貸倒引当金	△62		△57		5		△78	
流動資産合計	17,634	43.0	15,739	39.0	△1,894	△10.7	18,786	43.8
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	3,981		3,788		△193		3,932	
(2) 土地	6,378		6,318		△60		6,378	
(3) その他	746		606		△140		689	
有形固定資産合計	11,107	27.0	10,712	26.5	△394	△3.5	11,001	25.7
2. 無形固定資産								
(1) データベース	9,113		10,020		906		9,744	
(2) その他	655		873		217		649	
無形固定資産合計	9,768	23.8	10,893	27.0	1,124	11.5	10,394	24.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	2,151		2,085		△66		2,317	
(2) その他	617		1,092		474		588	
貸倒引当金	△222		△149		73		△229	
投資その他の資産合計	2,546	6.2	3,028	7.5	481	18.9	2,676	6.2
固定資産合計	23,422	57.0	24,634	61.0	1,212	5.2	24,072	56.2
資産合計	41,057	100.0	40,374	100.0	△682	△1.7	42,859	100.0

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	789		913		123		1,398	
2. 短期借入金	927		1,100		173		867	
3. 1年以内償還予定社債	50		—		△50		—	
4. 1年以内返済予定 長期借入金	560		515		△44		527	
5. 未払法人税等	4		5		1		263	
6. 賞与引当金	118		120		2		340	
7. 返品調整引当金	1,116		1,088		△27		1,268	
8. 受注損失引当金	0		17		16		—	
9. その他	751		792		40		1,106	
流動負債合計	4,319	10.5	4,553	11.3	234	5.4	5,772	13.5
II 固定負債								
1. 長期借入金	557		467		△89		443	
2. 繰延税金負債	46		56		9		99	
3. 退職給付引当金	375		494		119		345	
4. 役員退職慰労引当金	57		79		21		61	
5. その他	1		1		0		1	
固定負債合計	1,037	2.5	1,098	2.7	61	5.9	951	2.2
負債合計	5,356	13.0	5,652	14.0	295	5.5	6,723	15.7
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	9,903	24.1	9,903	24.5	—	0.0	9,903	23.1
2. 資本剰余金	10,708	26.1	10,708	26.5	—	0.0	10,708	25.0
3. 利益剰余金	15,281	37.2	14,292	35.4	△988	△6.5	15,448	36.0
4. 自己株式	△913	△2.2	△912	△2.2	0	△0.1	△913	△2.1
株主資本合計	34,979	85.2	33,992	84.2	△987	△2.8	35,146	82.0
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	418	1.0	559	1.4	141	33.7	699	1.7
2. 為替換算調整勘定	10	0.1	11	0.0	1	15.3	11	0.0
評価・換算差額等合計	428	1.1	571	1.4	142	33.3	710	1.7
III 少数株主持分	291	0.7	158	0.4	△133	△45.8	278	0.6
純資産合計	35,700	87.0	34,721	86.0	△978	△2.7	36,135	84.3
負債純資産合計	41,057	100.0	40,374	100.0	△682	△1.7	42,859	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	12,338	100.0	12,184	100.0	△154	△1.3	18,031	100.0
II 売上原価	8,339	67.6	9,408	77.2	1,068	12.8	11,878	65.9
売上総利益	3,999	32.4	2,775	22.8	△1,223	△30.6	6,152	34.1
返品調整引当金繰入差額	94	0.8	△180	△1.5	△275	—	247	1.3
差引売上総利益	3,904	31.6	2,956	24.3	△948	△24.3	5,905	32.8
III 販売費及び一般管理費	3,509	28.4	4,107	33.7	598	17.0	4,842	26.9
営業利益又は営業損失(△)	395	3.2	△1,151	△9.4	△1,546	—	1,062	5.9
IV 営業外収益	58	0.5	81	0.6	22	38.8	83	0.4
1. 受取利息	3		10		6		11	
2. 受取配当金	16		17		0		19	
3. 賃貸収入	24		24		0		32	
4. 保険配当金及び返戻金	4		8		3		5	
5. その他	9		20		11		15	
V 営業外費用	76	0.6	58	0.5	△17	△23.4	92	0.5
1. 支払利息	33		32		△1		43	
2. 賃貸資産減価償却費等	13		12		△0		17	
3. 持分法による投資損失	13		8		△4		14	
4. 訴訟費用	7		—		△7		7	
5. その他	8		5		△3		9	
経常利益又は経常損失(△)	378	3.1	△1,128	△9.3	△1,506	—	1,053	5.8
VI 特別利益	39	0.3	64	0.6	24	61.9	36	0.2
1. 固定資産売却益	—		35		35		—	
2. 貸倒引当金戻入益	3		29		26		0	
3. 役員退職慰労引当金戻入益	36		—		△36		36	
VII 特別損失	4	0.1	75	0.6	70	—	208	1.1
1. 固定資産売却損	1		1		0		4	
2. 固定資産除却損	2		2		△0		3	
3. 投資有価証券評価損	—		70		70		196	
4. 会員権評価損	—		0		0		—	
5. 解体撤去費用	0		—		△0		0	
6. その他	—		—		—		3	
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	413	3.3	△1,138	△9.3	△1,551	—	881	4.9
法人税、住民税及び事業税	161	1.3	26	0.2	△134	△83.3	581	3.2
法人税等調整額	118	1.0	△223	△1.8	△342	—	14	0.1
少数株主損失	32	0.3	119	0.9	87	△267.0	46	0.2
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	165	1.3	△822	△6.8	△987	—	332	1.8

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期（平成19年3月期 第3四半期）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△914	35,146
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
四半期純利益			165		165
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）					
四半期中の変動額合計（百万円）	—	—	△167	1	△166
平成18年12月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,281	△913	34,979

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高（百万円）	926	8	935	174	36,255
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△333
四半期純利益					165
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	△507	1	△506	117	△388
四半期中の変動額合計（百万円）	△507	1	△506	117	△555
平成18年12月31日 残高（百万円）	418	10	428	291	35,700

当四半期（平成20年3月期 第3四半期）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△913	35,146
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
四半期純損失			△822		△822
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）					
四半期中の変動額合計（百万円）	—	—	△1,155	0	△1,154
平成19年12月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	14,292	△912	33,992

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高（百万円）	699	11	710	278	36,135
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△333
四半期純損失					△822
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	△139	0	△139	△119	△259
四半期中の変動額合計（百万円）	△139	0	△139	△119	△1,413
平成19年12月31日 残高（百万円）	559	11	571	158	34,721



(参考)

平成19年3月期

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	9,903	10,708	15,448	△914	35,146
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
当期純利益			332		332
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	—	△0	1	0
平成19年3月31日 残高 (百万円)	9,903	10,708	15,448	△913	35,146

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	926	8	935	174	36,255
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△333
当期純利益					332
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△226	2	△224	103	△120
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	△226	2	△224	103	△120
平成19年3月31日 残高 (百万円)	699	11	710	278	36,135

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失:△)	413	△1,138	881
減価償却費・データベース償却費等	835	1,107	1,199
有価証券・投資有価証券評価損	—	70	196
持分法による投資損失	13	8	14
会員権評価損	—	0	—
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△3	△100	18
賞与引当金の増減額(減少:△)	△186	△220	36
返品調整引当金の増減額(減少:△)	94	△180	247
受注損失引当金の増減額(減少:△)	△0	17	△1
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△85	148	△114
受取利息及び受取配当金	△20	△28	△30
賃貸収入	△24	△24	△32
支払利息	33	32	43
売上債権の増減額(増加:△)	374	1,667	△1,375
たな卸資産の増減額(増加:△)	110	△102	△82
仕入債務の増減額(減少:△)	△322	△485	286
未払消費税等の増減額(減少:△)	46	△45	43
その他	△274	△630	△137
小計	1,005	95	1,193
利息及び配当金の受取額	20	29	29
家賃の受取額	24	24	32
利息の支払額	△32	△34	△42
法人税等の支払額	△738	△514	△739
営業活動によるキャッシュ・フロー	278	△398	472
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の払戻による収入	—	—	35
有形固定資産の取得による支出	△443	△94	△462
有形固定資産の売却による収入	0	106	2
無形固定資産の取得による支出	△1,353	△1,643	△1,900
無形固定資産の売却による収入	—	0	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1	△40
投資有価証券の売却による収入	1	—	1
貸付けによる支出	△217	△82	△217
貸付金の回収による収入	197	25	227
長期性預金の預入による支出	—	△600	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,814	△2,289	△2,354
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額(減少:△)	30	233	△30
長期借入れによる収入	450	500	450
長期借入金の返済による支出	△580	△487	△727
社債の償還による支出	—	—	△50
自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
自己株式の売却による収入	1	1	1
少数株主への株式の発行による収入	150	—	150
配当金の支払額	△333	△331	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282	△85	△539
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)</b>	△1,818	△2,773	△2,422
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	11,067	8,645	11,067
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	9,249	5,871	8,645

5. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前年同四半期（平成19年3月期 第3四半期）

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,518	1,820	12,338	—	12,338
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	210	210	△210	—
計	10,518	2,030	12,549	△210	12,338
営業費用	9,385	2,103	11,489	453	11,943
営業利益又は営業損失(△)	1,132	△73	1,059	△664	395

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は635百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

当四半期（平成20年3月期 第3四半期）

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,733	2,450	12,184	—	12,184
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	53	53	△53	—
計	9,733	2,503	12,237	△53	12,184
営業費用	9,943	2,796	12,740	595	13,335
営業損失(△)	△210	△292	△502	△648	△1,151

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は643百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

(参考) 平成19年3月期

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,950	3,081	18,031	—	18,031
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	562	562	△562	—
計	14,950	3,643	18,594	△562	18,031
営業費用	13,155	3,447	16,602	366	16,968
営業利益	1,795	196	1,991	△928	1,062

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は828百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

1. 事業区分の方法

内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要製品

区分	主要製品
出版事業	地図・雑誌・ガイドブック
電子事業	地図データ・ガイドデータ

【所在地別セグメント情報】

前年同四半期（平成19年3月期 第3四半期）

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当四半期（平成20年3月期 第3四半期）

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(参考) 平成19年3月期

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。